

全国の大学・短大・専門学校に通う学生の夢を応援する「Campus Life+1」。
今回はすでに夢に向かって動き出している学生にインタビュー。その足跡をご紹介します。



和太鼓、学業、バイト… どんなに忙しくても くじけなかったのは 夢のおかげです

そう話す正富さんが和太鼓に出会ったのが、保育園に通っていた頃。近所で行われていた祭で、初めて和太鼓の演奏を見たことがきっかけだった。

凛々しい佇まいから放たれる強烈な太鼓の音。鼓膜だけではなく心まで揺さぶられるその音色は、多くの人をひきつける。そんな和太鼓奏者として活動しているのが、現在日本体育大学に通う正富さん。体育学部の中でも伝統芸能などを学ぶ武道学科に所属し、日本の文化について学んでいる。

「大学を選ぶ際、和太鼓を学べる大学を探して進学を決めました。実は高校のときも、和太鼓の部活のある学校を探して進学を決めたんです」

高校も大学も和太鼓で選んだ同好会も立ち上げ日々精進

そんな正富さんだが、学費を自分で払っているため、アルバイトにも力を入れている。和太鼓の練習、学業、そしてアルバイトと忙しい毎日。心がかくじけそうになることもあったのだとか。そんな時に正富さんを奮い立たせてくれたのが、『和太鼓の魅力』という夢だと話す。

「夢があるからこそ、頑張れていると実感しています。それに同好会を立ち上げる際、メンバー集めや部則の作成、顧問の先生へのプレゼンなど、大変だった分とても貴重な経験をする事ができました。この経験は、自分の成長につながったと思います」

- 正富さんの **夢の履歴書**
- 2000年頃：地元のお祭りで和太鼓の演奏を目の当たりにする
 - 2012年：高校で和太鼓演奏の部活に入部
 - 2014年：地元の和太鼓チームに所属
 - 2018年：選抜チーム「スーパー太鼓ジュニア」に所属



正富元輝さん
22歳
日本体育大学
体育学部4年生
北九州生まれ、東京育ち。
現在、大学の同好会を含む3つの和太鼓奏のチームに所属。

三足のわらじも夢があるから乗り切れた

高校3年生のときには、地元・町田市の和太鼓チームに所属。大学入学後は、自らが発起人となり同好会を結成し、演奏の腕を磨いた。そんな正富さんの活躍は業界でも注目の的。和太鼓奏者の第一人者が結成した、有望な若手奏者による選抜チーム「スーパー太鼓ジュニア」の一員に選出されたのだ。

高校3年生のときには、地元・町田市の和太鼓チームに所属。大学入学後は、自らが発起人となり同好会を結成し、演奏の腕を磨いた。そんな正富さんの活躍は業界でも注目の的。和太鼓奏者の第一人者が結成した、有望な若手奏者による選抜チーム「スーパー太鼓ジュニア」の一員に選出されたのだ。



バスケットボールの試合のハーフタイムショーで和太鼓を演奏する正富さん



大学の同好会とスーパー太鼓ジュニアのメンバーで合同で演奏することも

応募要項

【応募資格】●現在、大学(院)生、短大生、専門学校生、高校生、高等専門学校生、高等専修学校生の方(20歳未満の方は保護者同意の上で応募ください)●日本国内に在住している方。国籍は問いません。●団体での応募も歓迎(最終選考出場は1チーム5人までとする)●2019年3月に東京にて開催予定の最終選考に参加いただける方※詳細は一次選考合格の方へご連絡の際にお知らせいたします。●過去に「Campus Life+1」にご応募いただいた方の応募も可能です。

右下のURL、2次元バーコードからサイトにアクセスし、必要項目をご記入ください。

エンタク 検索 <http://entac.jp/>

応募期間:2018年7月20日(金)～2019年1月20日(日)

